

お知らせ



スーパー等で「車を何処に止めたか忘れて困った」という事はありませんか。また、「いつも携帯しているバッグが見当たらない」、「傘は」と言って困ったことはありませんか。

そのような問題を解決してくれるツールがあります。駐車場所や目的の場所を記憶してくれるのが“Googleマップ”です。目的地までの経路も表示できます。(iPhoneの“マップ”でも同じことができます。)

また、“紛失防止タグ”は必需品やバイク、車に収納しておけば携帯で探してくれるのです。

特殊な例ですが先日はお米の盗難が相次いでいるので米袋に入れておいて携帯の“探す”で追跡し犯人逮捕につながった事例もあります。大事な車のダッシュボードに入れておいてみませんか。今回は上記の二つをご紹介します。

Google Mapsで駐車場所登録



1. クリックして起動します

・2で駐車場所のポイントをうまくタップしないと3が表示されません。
・設定で位置情報サービスがオン Google Mapsは常にオンで。



2. タップします



3. タップします



4. 確認します



5. をタップすると経路が出ます

6. 経路をクリックするとその場所までの経路が



7. 削除はここに駐車ポイントのポイントをタップしクリアです

紛失防止タグの使用



ダイソー(紛失防止タグ) ボンと押してオン(ピンピロリ) 4秒押ししてオフ(ピンピンピン)



Amazon (airタグ 紛失防止タグ) 電池絶縁シートを外すと電源オン 3秒押ししてオフ1秒押ししてオン

YouTubeで「ダイソー 探す」で検索しても説明動画が表示されます。



Google Mapsも「探す」も設定→プライバシーとセキュリティで位置情報サービスをオンにしておきます

1. iPhoneの「探す」アプリを起動します



2. 紛失防止タグをアプリに登録します



1. iPhoneの「探す」アプリを起動しタグにつけた名前をタップします



2. 経路をクリックするとルートが表示されナビで案内されます

